



プレスリリース

2015年4月15日

関係者各位

日本の高校生はどのように南アフリカを見ているのだろうか。南アフリカ共和国大使館は、今年のナショナルデーに向けて、『民主化20周年スクール・エッセイコンテスト』を行いました。千葉県および東京地区にある数校の高校生に、民主化20周年が、南アフリカまたは彼ら自身、もしくは世界に意味することをテーマに書いてもらいました。そして日本と南アフリカの若者が、より良い未来に向けて何を一緒にできるのかを考える機会となりました。

応募されたエッセイは幅広く、自分のテーマ内容を調べ上げただけでなく、自分の考えを堂々と表現していました。

1位から3位までの受賞者は、4月27日12時から14時まで南アフリカ共和国公邸にて行われる、ナショナルデイ・レセプションにて発表されます。

上位3名までの生徒はエッセイを朗読します。1位の受賞者にはカタール航空による南アフリカまでの往復航空券2枚、南アフリカ観光局およびホスピタリティ・インダストリー社提供による一週間の南アフリカ観光が授与されます。

南アフリカ共和国大使館は、この機会を提供したことにより、日本と南アフリカ共和国が学校レベルでの交流を深め、日本の若者が英語を使う機会を増すことができたと確信しています。

この件に関する問合せ：

TEL: 03-3265-3366, FAX 03-3239-2690

ボータス政治部一等書記官（英語） E-mail: botesw@dirco.gov.za

近藤（日本語） E-mail: kondo@dirco.gov.za